



桜町中校報

教育目標：心身ともに健康で人間性
豊かな行動力のある生徒の育成

真善美

めざす生徒像

思慮深く創造性のある生徒
心豊かで思いやりのある生徒
健康で明るく気力のある生徒
規律を重んじ協力して実践する生徒

令和7年11月28日(金)

第26号

(文責：校長 勝部)

3年生が様々な学習を行いました 放射線技師から学ぶがんのこと

11月6日(木)、県立中部病院の診療放射線技師である菅原拓巳先生を講師に、がんについての勉強を行いました。ねらいは大きく2つで、下の通りです。

- ① がんが身近な病気であることを理解し、科学的根拠に基づいた正しい知識を習得し、自らの健康管理に役立てる実践力を育成する。
- ② がんを通じて自他の健康と命の大切さについて主体的に考え、がんと向き合う人々に対する共感的な理解を深め、共に生きる社会づくりに寄与する態度を育成する。

現代の日本人は男性が3分の2、女性が2分の1の確率でがんにかかっています。そのことを踏まえると、がんに対する正しい知識とその予防策を知ることは欠かすことができない大切な学習となります。私も数年前までは「がん＝死」という固定概念を持っていましたが、がん患者の死亡割合は男性で4人に1人、女性で6人に1人くらいです。5年生存率は約65%となっています。といっても、現在の死因別順位では、1位がん、2位心疾患、3位脳血管疾患、4位肺炎ですので、放置していれば（または発見が遅れれば）完治しにくい病気となります。

今回の菅原先生の話は、とても聞き取りやすく、そして分かりやすい内容でした。中学生に対する授業は初めてなので緊張しているとお話していましたが、事前に何度も練習してくてくれたのが分かる講演でした。感謝です。3年生の聞く態度も立派でした。



一関地方中学校総合文化祭での合唱発表

11月13日(木)、一関文化センター大ホールで、第20回一関地方中学校総合文化祭舞台部門の発表が行われ、本校からは3年生が参加し、特設合唱部の「自分の一步」と3年生全員による「春に」を披露してきました。市内の中学生が固唾をのんで聴いている中、他を圧倒する素晴らしい歌声をホール中に響かせることができました。さすがは桜町中の最上級生です。



猊鼻溪で舟下り体験

11月21日(金)、名勝指定100年を迎えた猊鼻溪の舟下りを3年生が体験してきました。天気が心配されましたが、何とか持ちこたえ、貴重な体験を共有することができました。私も運玉チャレンジをしましたが、大きく外してしまいました。

